

平成27年度に向けた出納局の施策の基本方針

I 未収金の更なる削減へ!!

未収金削減計画を加速

これまでの取組み

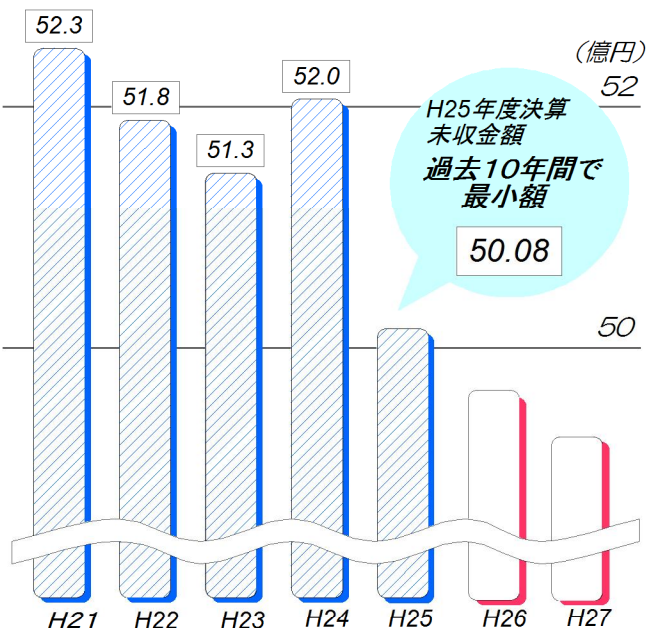
県税や貸付金など、全庁的な未収金対策を推進していくため、未収金対策委員会を設置し、重点未収金9債権などの未収金削減計画を策定し、取組みの強化を図った。

初年度で約2億円の削減を達成!!

H27

未収金「50億円未満」の早期達成

- ・組織的な取組や法的措置の実行
- ・職員のスキルアップで発生抑制



II 会計事務の効率化に向けて!!

財務会計システムを機能強化

これまでの取組み

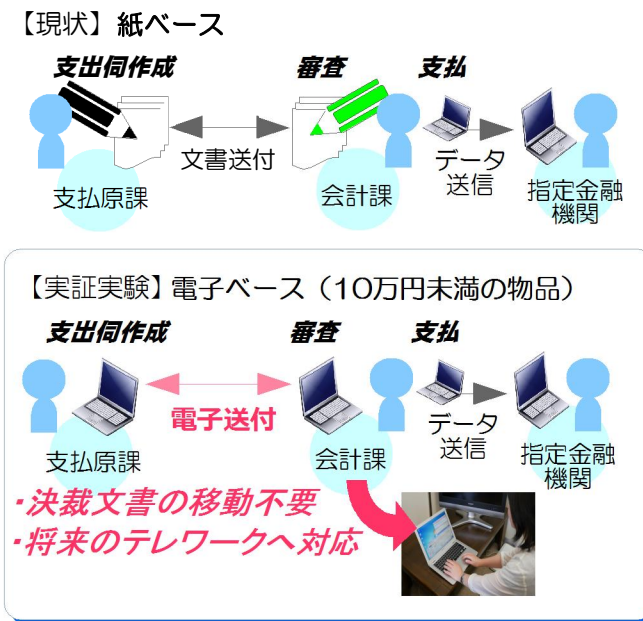
大規模災害時においても、公金の安定供給を継続できるよう財務会計システムのバックアップセンターの設置や電子決裁機能を追加し、訓練を実施することにより、対応力の強化を図った。

公金供給の事業継続体制を構築!!

H27

会計事務の電子化へ実証実験

- ・簡易な物品購入を電子決裁
- ・時間短縮と効率化



III 工事検査の機動力アップ!!

モバイルワークを推進

これまでの取組み

工事検査の効率化や工事成績評定の改善を進めていくため、工事検査管理システムを導入するとともに、機動力の向上に向け、タブレット端末を活用した実証実験を実施した。

工事検査の電子化を推進!!

H27

モバイルワークの本格導入

- ・全県でタブレット端末を導入
- ・工事検査業務の効率化

